



市政に対する一般質問

令和7年12月2日作成

(発言順序は抽せんによる)

発 言 日	発言 順序	発 言 者	質問の要旨 掲載ページ
1 2 月 9 日 (火)	1	深 田 康 孝	1
	2	菊 池 義 人	2
	3	関 根 香 織	3
	4	高 橋 健一郎	4
	5	秦 邦雄	5
1 2 月 1 0 日 (水)	6	齋 藤 昌 司	6
	7	武 藤 康 史	7
	8	鈴 木 貴美子	8
	9	関 根 守 男	9
	10	山 田 孝 夫	10
1 2 月 1 1 日 (木)	11	諸 根 善 昭	11
	12	豊 嶋 遥	12
	13	近 藤 純 枝	13
	14	湯 谷 百合子	14
	15	榎 本 菜 保	15

発言日12月 9日（火）

発言順序 1番 ～ 5番（発言順序は抽せんによる）

発言 順序	発 言 者 (所属会派)	質 問 項 目 と 要 旨	答 弁 を 求める者
1	深 田 康 孝 (日本共産党)	<p>1 より良い医療と介護の連携による提供体制の構築について</p> <p>(1) 在宅医療・介護連携推進事業について</p> <p>(ア) 本市における実情は。</p> <p>(イ) 本市における一次連携・二次連携・三次連携は。</p> <p>(2) 医療と介護連携のために、「取材」を通じて各事業所との関係づくりを行うことについて、市の考えは。</p> <p>(3) 現場職員や関係団体との関係性を深めるために、今後どのような「見える化」や「情報共有」の仕組みを検討していくのか。</p> <p>(4) 「見える化」することで職能団体自らが課題に気づききっかけづくりとして、職能団体が交流できる時間・場所を提供することについて、市の考えは。</p>	市長 副市長 担当部長
		<p>2 市民の立場にたった残土置き場やスクラップヤード等の規制について</p> <p>(1) 市内の残土置き場やスクラップヤードの現状把握について</p> <p>(ア) 設置状況の調査は。</p> <p>(イ) 過去5年間の新規届出は。</p> <p>(ウ) 指導件数は。</p> <p>(エ) 問題事案に対する対応状況は。</p> <p>(オ) 苦情・相談内容は。</p> <p>(2) 現行制度の課題について、関連条例との関係における規制の「すき間」への対応は。</p> <p>(3) 他自治体の取り組みを踏まえた対応方針について</p> <p>(ア) 市として他自治体の事例をどのように把握し、参考にしているのか、現在の調査状況は。</p> <p>(イ) 本市でも乱立抑制のため、独自の規制導入や運用強化を検討すべきと考えるが、新たな条例制定や既存条例の改正を行う考えは。</p> <p>(4) 地域住民との情報共有と予防的取り組みについて</p> <p>(ア) 設置計画の早期把握と住民への情報提供は。</p> <p>(イ) 現状の課題と改善の方向性は。</p> <p>(5) 住民生活の安全性や環境を守るため、残土置き場やスクラップヤードの無秩序な拡大を防ぐためのルール整備について、今後の市の方針と具体的な対応は。</p>	市長 副市長 担当部長

発言日12月 9日(火)

発言順序 1番 ～ 5番(発言順序は抽せんによる)

発言 順序	発 言 者 (所属会派)	質 問 項 目 と 要 旨	答 弁 を 求める者
2	菊 池 義 人 (市民クラブ未来)	1 入札制度について (1) 令和7年度の工事入札の執行状況について (ア) 不調、不落の件数は。 (イ) 過去と比較しての傾向は。 (2) 地元事業者の育成について (ア) 課題及び問題点は。 (イ) これからの取組は。	市長 副市長 担当部長
		2 市内小・中学校の学校教育について (1) 学校の児童・生徒数及びクラスについて (ア) 各学校の児童・生徒数は。 (イ) 各学校の学級数は。 (ウ) 1学年1学級は市内にどれくらいあるか。 (エ) 学校の統廃合についての市の考えは。 (2) 学力テストについて (ア) 本来の目的は。 (イ) スコア・順位などの公表はどのように行われているか。 (ウ) C B T試験での実施の効果と影響は。 (3) 学習用タブレットの入替えについて (ア) タブレットの入替えはいつどのように行うのか。 (イ) 教育委員会にタブレット利用の技術職はいるのか。 (4) 林間学校、修学旅行について (ア) 目的は。 (イ) 近年の実施状況は。 (ウ) 実施する際の課題は。	市長 副市長 教育長 担当部長
		3 小学校予定地運動場について (1) 今後の予定は。 (2) 整備等の計画は。	市長 副市長 教育長 担当部長

発言日 12月 9日 (火)

発言順序 1番 ～ 5番 (発言順序は抽せんによる)

発言 順序	発 言 者 (所属会派)	質 問 項 目 と 要 旨	答 弁 を 求める者
3	関 根 香 織 (はすだ政和会)	1 こどもへの性被害未然防止について (1) 保育所における取組について (ア) 現在の対策は。 (イ) 保育士特定登録取消者管理システムの活用状況は。 (2) 学童保育所における取組について (ア) 現在の対策は。 (イ) 指定管理者との連携は。 (3) 小・中学校における取組について (ア) 現在の対策は。 (イ) 蓮田市立学校における盗撮防止等ガイドライン策定の経緯と概要は。 (ウ) 校内で着替えが生じる場面の現状と対策は。(水泳学習・体育の授業・部活動等) (4) こども性暴力防止法について (ア) 法律の概要と市の責務は。 (イ) 法律で定める性暴力防止の取組が義務付けられる市内施設は。 (ウ) 施行までに市が行う対応は。	市長 教育長 担当部長
		2 利用者目線を大切にした公園整備について (1) 制限行為や禁止事項等について (ア) 市内で統一して定める公園利用における制限行為及び禁止事項は。 (イ) 公園・広場ごとに定める公園利用における制限行為及び禁止事項は。 (ウ) 地域住民の声と利用者の声をどのように把握し、調整されているか。 (2) 公園の利用状況に応じた管理・運用について (ア) 根ヶ谷戸公園親水施設の管理方法は。 (イ) 西城沼公園のバスケットゴールについて、設置から撤去までの経緯は。 (3) 公園ごとに特色を持たせることについて (ア) 公園リノベーション事業の実施状況は。 (イ) 各公園に特色を与えることについて市の見解は。	市長 担当部長

発言日 12月 9日（火）

発言順序 1番 ～ 5番（発言順序は抽せんによる）

発言 順序	発 言 者 (所属会派)	質 問 項 目 と 要 旨	答 弁 を 求める者
4	高 橋 健一郎 (公明党)	1 大規模災害時の問題と対応について (1) 災害廃棄物処理計画の策定状況は。 (2) 災害廃棄物の一時保管場所について (ア) 現状は。 (イ) 候補地は。 (ウ) 課題は。 (3) 災害時のトイレ問題と対策について (ア) 仮設トイレ等の準備状況は。 (イ) 移動型トイレ導入の必要性は。 (ウ) 課題は。	市長 担当部長

発言日12月 9日（火）

発言順序 1番 ～ 5番（発言順序は抽せんによる）

発言 順序	発 言 者 (所属会派)	質 問 項 目 と 要 旨	答 弁 を 求める者
5	秦 邦 雄 (市民クラブ未来)	1 児童発達支援について (1) 児童発達支援の状況について (ア) 支援児童や施設の状況は。 (イ) 国の制度の変遷と市の対応は。 (ウ) 市における支援の内容は。 (2) 心身障害児通園施設「さくら園」について (ア) 施設概要は。 (イ) 費用の推移は。 (ウ) 利用状況は。 (3) 「児童発達支援センター」について (ア) 必要性についての認識は。 (イ) 設置の考えと課題は。 (4) 児童発達支援の課題と今後の取り組みは。	市長 教育長 担当部長

発言日 12月10日（水）

発言順序 6番 ～ 10番（発言順序は抽せんによる）

発言 順序	発 言 者 (所属会派)	質 問 項 目 と 要 旨	答 弁 を 求める者
6	齋 藤 昌 司 (はすだ政和会)	1 希望に満ちた蓮田市政の推進について (1) これまでの山口市政における事業取り組みの成果は。 (2) 今後取り組むべき施策は。	市長 副市長 担当部長 消防長

発言日12月10日(水)

発言順序 6番～10番(発言順序は抽せんによる)

発言 順序	発 言 者 (所属会派)	質 問 項 目 と 要 旨	答 弁 を 求める者
7	武 藤 康 史 (市民クラブ未来)	<p>1 政策課題に関する市政4年間の成果と評価について (各項目について、4年スパンでの実績・成果と自己評価)</p> <p>(1) 民間活力(知恵と金)の活用・協業について (ア) PPP/PFIでの事業化について庁内での検討は。 (検討事業分野、実施部署、対外接触等) (イ) PPP/PFI以外の市の事業における民間企業の活用・誘致活動は。(トップセールスの実績や民間連携、産官学連携全般についての実績と進展等)</p> <p>(2) シティセールスについて (ア) 蓮田市の知名度向上の取り組み(市民活動への支援を含む)の実績と定量的な(居住人口、交流人口等の指標を含む)効果測定は。 (イ) 市民の蓮田市への帰属意識(シビックプライド)の変化は。</p> <p>(3) 財政指標と財源の確保について (ア) 予算編成・政策運営において基準としてきた財政指標と4年間の推移は。 (イ) 前市政以降、現体制で新たに打ち出した財政方針は。 (ウ) 財源の捻出に関して努力してきた施策は。</p> <p>(4) DX関連施策について (ア) 国指導施策以外の市独自のDX施策と投入費用、具体的効果は。(職員の軽減業務量、デジタル化ツール利用市民数の増加等の定量的総括) (イ) DX本部としての各部局に対する指針・指示、これへの各部の対応とDX推進体制の整備は。 (ウ) DX本部及び本部長としての指導的役割の果たし方は。(PDCAの回し方や意識改革等)</p>	市長 副市長 担当部長

発言日12月10日(水)

発言順序 6番～10番(発言順序は抽せんによる)

発言 順序	発 言 者 (所属会派)	質 問 項 目 と 要 旨	答 弁 を 求める者
8	鈴 木 貴美子 (公明党)	1 介護など福祉現場の人材不足解消に向けて (1) 現状は。 (2) 課題と今後の取組みは。 (3) 有償ボランティアマッチングサービス(通称:スケッター)の活用についての考えは。 (4) 令和8年度からの国の新規事業である「介護未経験者から介護の担い手となるまでの一体的支援事業」の補助金を活用した取組みについての考えは。	市長 担当部長
		2 持続可能な一般廃棄物処理業務について (1) 令和6年9月30日付で環境省及び総務省から発出された通知(通称:930通知)についての概要は。 (2) 現状は。 (3) 通知後の市の取組みは。 (4) 持続可能な処理業務に向けての今後の取組みは。	市長 担当部長
		3 市民後見人制度の活用促進と成年後見人等送付先住所変更の一括手続きについて (1) 成年後見制度及び市民後見人制度の利用者数と今後の見通しは。 (2) 成年後見人等が各種通知等の送付先変更を一括して登録・変更できる仕組みの導入についての考えと課題は。 (3) 市民後見人制度の活用促進に向けた取組みは。	市長 担当部長

発言日 12月10日(水)

発言順序 6番～10番(発言順序は抽せんによる)

発言 順序	発 言 者 (所属会派)	質 問 項 目 と 要 旨	答 弁 を 求める者
9	関 根 守 男 (はすだ政和会)	1 蓮田サービスエリア改築計画及び蓮田スマートインターチェンジ(下り線)について (1) 現在の状況は。 (2) 今後の進め方は。	市長 担当部長
		2 保健センターの施設整備について (1) 現在の利用状況は。 (2) 施設の状況は。 (3) 改修の進め方は。 (4) 将来構想は。	市長 担当部長
		3 学校給食費の無償化について (1) 現状は。 (2) 物価高騰の影響は。 (3) 無償化に向けての課題は。 (4) 今後の進め方は。	市長 教育長 担当部長

発言日12月10日(水)

発言順序 6番～10番(発言順序は抽せんによる)

発言 順序	発 言 者 (所属会派)	質 問 項 目 と 要 旨	答 弁 を 求める者
10	山 田 孝 夫 (公明党)	<p>1 第6次「学校図書館図書整備等5か年計画」について</p> <p>(1) 計画についての認識は。</p> <p>(2) 取り組み状況は。</p> <p>(3) 達成状況は。</p> <p>(4) 達成に向けての課題は。</p> <p>(5) 学校図書館図書標準について</p> <p> (ア) 各校の蔵書数は。</p> <p> (イ) 各校の達成状況は。</p> <p>(6) 図書購入額について</p> <p> (ア) 各校の購入金額は。(直近3年)</p> <p> (イ) 児童生徒の1人当たりの金額は。</p> <p> (ウ) 全国平均との差異についての認識は。</p> <p> (エ) 購入金額決定の指針は。</p> <p> (オ) 購入金額増額の考えは。</p> <p> (カ) 各校一律から1人当たりへ購入金額算定の方針転換の考えは。</p> <p> (キ) 課題は。</p> <p>(7) 新聞の配備について</p> <p> (ア) 文科省の配備基準に対する認識は。</p> <p> (イ) 新聞の学習面での取り組みは。</p> <p> (ウ) 各校の配備状況は。</p> <p> (エ) 小学校2紙、中学校3紙達成の課題は。</p> <p>(8) 新聞配備の学校事務負担軽減について</p> <p> (ア) 新聞の購読契約は各校単位なのか。</p> <p> (イ) 教育委員会が各新聞社と直接契約により学校事務負担軽減を図るのはいかがか。</p> <p> (ウ) 課題は。</p>	市長 教育長 担当部長

発言日12月11日(木)

発言順序11番～15番(発言順序は抽せんによる)

発言 順序	発 言 者 (所属会派)	質 問 項 目 と 要 旨	答 弁 を 求める者
11	諸 根 善 昭 (日本共産党)	1 下水道使用料のあり方について (1) 過去5年間の下水道事業会計の損益状況は。 (2) 蓮田市上下水道事業審議会に「下水道使用料の改定について」を諮問した理由は何か。 (3) 利用者に新たな負担を求める下水道使用料の値上げはやめるべきと考えるがいかがか。	市長 担当部長
		2 住民の自主的な防災活動への手厚い支援を (1) 蓮田市の自主防災組織の現状と今後の見通しは。 (2) 自主防災組織にはどのような補助があるのか。 (3) 災害時避難行動要支援者避難行動支援制度の現状と課題は。	市長 担当部長

発言日12月11日(木)

発言順序11番～15番(発言順序は抽せんによる)

発言 順序	発 言 者 (所属会派)	質 問 項 目 と 要 旨	答 弁 を 求める者
12	豊 嶋 遥 (はすだ政和会)	1 第3世代移动通信システム(3G)終了に伴う市の対応について (1) 対象回線数は。 (2) 利用用途は。 (3) 市民への影響は。 (4) 円滑な移行に向けた取組は。	市長 副市長 担当部長 消防長
		2 青色防犯パトロールについて (1) 青色パトロール隊について (ア) 現状は。 (イ) 結成要件は。 (ウ) 活動実績は。 (エ) パトロールの基本的な流れは。 (2) 市が管理する青色回転灯装備車両(パトロール車)の概要は。 (3) 課題は。 (4) 推進に向けた市の取組は。	市長 副市長 担当部長

発言日12月11日(木)

発言順序11番～15番(発言順序は抽せんによる)

発言 順序	発 言 者 (所属会派)	質 問 項 目 と 要 旨	答 弁 を 求める者
13	近 藤 純 枝 (はすだ政和会)	1 中学生の部活動について (1) 拠点校部活動について (ア) 生徒の現状と改善点は。 (イ) 教員の現状と改善点は。 (2) 中学校部活動の地域展開について (ア) 蓮田市の地域展開の概要は。 (イ) 地域展開の今後のスケジュールは。 (ウ) 地域クラブへの対応は。 (エ) 保護者の役割と周知は。 (オ) 教員の負担への対応は。 (カ) 推進に向けて今後の方策は。 (3) 新たなガイドラインへの対応は。	市長 教育長 担当部長
		2 害獣・害鳥・害虫の対策について (1) 害獣・害虫の農業被害について (ア) 認識は。 (イ) 課題は。 (ウ) 対策は。 (2) 駅前の害鳥被害について (ア) 認識は。 (イ) 課題は。 (ウ) 対策は。	市長 担当部長
		3 山ノ神沼周辺の整備及び開発について (1) 現状は。 (2) 問題点は。 (3) 周辺整備は。 (4) 都市公園法の活用の考えは。 (ア) 「パークPFI」と「立体都市公園制度」を組み合わせ て民間活力による公園一体型商業施設誘致はできないか。 (イ) 多様な施設を公園内に設置することで公園の利用促進や 住民の利便性向上につながらないか。	市長 担当部長

発言日12月11日(木)

発言順序11番～15番(発言順序は抽せんによる)

発言 順序	発 言 者 (所属会派)	質 問 項 目 と 要 旨	答 弁 を 求める者
14	湯 谷 百合子 (無会派)	1 ハストピア、パルシー周辺地域の活性化について (1) 周辺道路の渋滞緩和について (ア) 国道122号バイパスからの入口にある信号機の右折矢印標示は。 (2) にぎわいと利便性の高い周辺地域の再整備と屋外施設の新設の計画について (ア) 飲食や物品販売、遊びの広場など民間事業者を誘導し、にぎわいの場の創出は。 (イ) 四季折々に花が楽しめる場の創出は。	市長 担当部長
		2 小・中学校のプール学習について (1) 民間プールの利用について (ア) 3校に固定化している理由は。 (イ) 拡大の計画は。 (ウ) 学びの環境を公平にするためにローテーションすべきでは。 (2) 将来的に市営の温水プールを建設すべきでは。	市長 教育長 担当部長
		3 市内中学校いじめ事案について (1) 重大事態調査報告書公表における記者会見について (ア) 令和7年9月議会答弁では記者会見は行わないということであったが、記者会見実施の基準は。 (イ) 保護者の意向は。	市長 教育長 担当部長
		4 今まで議場で提案してきた事案の進捗状況について (1) 令和6年12月議会で提案した障がい者就労支援事業所で作った物品を市役所で販売することについては。 (2) 令和7年3月議会で提案した循環型社会の実現に向けて、不用品のリユースを推進することについては。	市長 担当部長

発言日 12月11日（木）

発言順序 11番 ～ 15番（発言順序は抽せんによる）

発言 順序	発 言 者 (所属会派)	質 問 項 目 と 要 旨	答 弁 を 求める者
15	榎 本 菜 保 (日本共産党)	1 社会保障としての国保であり続けるために (1) 社会保障としての国保の役割は。 (2) 加入者の負担の現状について (ア) 加入者の声は。 (イ) 収納率推移は。 (ウ) 保険税減免・徴収猶予の申請者数推移は。 (エ) 窓口での一部負担金減免・徴収猶予の申請者数推移は。 (オ) 令和4年度の保険税調定額（介護分含まず）と加入者の総所得金額は。 (3) 現行保険税の負担水準をどうみているのか。 (4) 一般会計からの法定外繰り入れの再開は。 (5) 子どもの均等割免除について (ア) 子どもにかかる均等割分をどのように考えているか。 (イ) 国保に加入する18歳までの子どもの人数は。 (ウ) 市の子育て支援施策としての子どもの均等割免除の実施は。	市長 担当部長
		2 公設スケートボードパークの設置を (1) 公設スケートボードパークの広がりについて、市の認識は。 (2) 設置意義と課題について (ア) スポーツ振興においては。 (イ) 交流人口・地域活性化においては。 (ウ) 青少年育成・居場所づくりにおいては。 (3) 今後の取り組みについて (ア) 設置にかかる予算の試算と財源は。 (イ) 候補用地は。 (ウ) パルシー周辺整備のスケジュールは。	市長 教育長 担当部長
		3 生活保護ケースワーカーの増員を (1) 現状について (ア) 生活保護ケースワーカー配置人数と1人当たり担当世帯数の過去5年間の推移は。（4月1日現在） (イ) 生活保護ケースワーカー1人当たりと事務系職員全体平均との時間外労働時間の比較は。 (2) 生活保護ケースワーカー1人当たりの担当世帯数が県内で最も多かったときの業務への影響は。 (3) 県の「住宅ソーシャルワーカー事業」の利用は。 (4) 生活保護ケースワーカーの適正配置に向けた増員は。	市長 担当部長